

鳴海周平の

# ぶらり旅

長崎県・壱岐島 編

2013年に長崎県・対馬<sup>つしま</sup>を訪ねてから、なぜかずつと氣になつていた壱岐島<sup>いぎのしま</sup>。

10年を経て到来したタイミングで、旅友でもあるタツキーこと滝沢泰平さんと一緒に神秘の島・壱岐島を巡ってきました。

タツキーと、イッキーへの旅。  
はじまり、はじまり。

岳ノ辻展望台から一望する壱岐島。豊かな自然に包まれて、ゆっくとイキな時間が流れています。



祈りのあとにあらわれた大きな鱗雲。自然界のメッセージは、ホントにわかりやすい！



神道発祥の地ともいわれる月讀神社。月夜見命(つきよみのみこと)、月弓命(つきゆみのみこと)、月読命(つきよみのみこと)が祀られています。(早口言葉で言えますか?)



名所・猿岩をはさんとタッキーと。このたびも楽しくご一緒させていただき、ありがとうございました。



大鬼が鯨をとるために踏ん張ってできたという「鬼の足跡」。大穴の上に広がる草原も、気持ち良いエネルギースポットです。

いつもながらの思いがけない展開の連続に「旅の想い出は、帰りの船でゆつくりと…」などと言いながら、またまた爆睡してしまっただ僕たち。「なんだかよくわかんないけど、今回もいろいろと楽しかったねえ」と、これまたいつものように無難な感想を言い合いながら(笑)それぞれ、八ヶ岳と、北海道への帰路に着いたのでした。めでたし、めでたし。

「壱岐に、いききたいなあ……」  
 そんなタジヤレを言い続けること約10年(長っ!)。  
 国産みの神話にも登場し、島全体がパワースポットともいわれる壱岐島へ、旅友のタッキーと一緒にようやく訪ねることができました。  
 基本的にはノープランで現地へ赴き、そのときの気分や、その場であ会った人とのご縁で行き先が決まるといのが、タッキーとの

旅のスタイル。  
 「今回は念願の壱岐だから、ガイドブックですこし下調べしよっか!」  
 と、意気込んで乗り込んだ壱岐行きの船が、大しけで揺れに揺れ、乗り物に弱い僕たちは酔い止め薬を飲んで、あっという間に爆睡……けっきょくいつものように「無計画ツアー」となったのでした(笑)。  
 でも、そのおかげで、島で最初に立ち寄ったお昼ご飯のお寿司屋

さんで「龍蛇神社」の情報を得てご挨拶ができた、通りすがりの看板から「男嶽神社」を訪ねたらタッキーの知人がいたり、そこから陰陽の関係にあるという「女嶽神社」に行ったら、地元の人でも滅多に行かない場所でもこれまたタッキーの友人にばったり出会ったり……と、このたびもまた「無計画」からこそ計画どおりのシンクロツアーを満喫させていただいたのでした。



島で借りたレンタカーのナンバーは「88」。泰平さんが代表を務める「やつは(=88)」さんとのシンクロから旅はスタート。



はじめに龍蛇(りゅうだ)神社へご挨拶。壱岐島のエネルギーが伝わってくるようなこの岩肌は、まるで、りゅうだね……。



壱岐島を一望できる岳ノ辻展望台近くにある龍光大神社。この場所のエネルギーは社横のご神木にもあらわれています。



壱岐島の最北端に浮かぶ無人島・辰の島。ここもやっぱり「辰(龍)」なんですね。



「龍」の名がつくスポットが多い壱岐島。あらわれる雲にも、そのエネルギー特性が反映されているかのよう。